



平成 29 年 4 月 4 日

各位

会社名 アンジェス MG株式会社
代表者 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問合せ先 経営戦略本部長 平崎 誠司
電話番号 03-5730-2641

慢性 B 型肝炎の治癒を目指した遺伝子治療薬を共同開発 Vical 社と戦略的提携の下で協力

当社は、提携先である米 Vical Incorporated（以下、Vical 社）と慢性 B 型肝炎の治癒を目指した遺伝子治療薬を共同開発することで合意し、4 月 4 日付で契約締結しましたのでお知らせ致します。

両社は今後約 1 年をかけ、マウスを使った実験を共同で実施し効果を確認します。よい結果が得られた場合にはその後、次の段階に進むことを両社で協議します。また契約により当社は、日本における開発・販売権を対象とした優先交渉権を獲得しました。

B 型肝炎は B 型肝炎ウイルスの感染により発症するウイルス性肝炎で、持続的なウイルス感染者（キャリア）は国内だけで 130 万人以上、世界で約 3 億 5000 万人と言われていいます。感染者の多くは発症しませんが、一部の感染者では慢性肝炎を発症し、さらに肝硬変や肝臓がんなど重篤な疾患に至る場合があります。現在の標準的な治療はウイルスの活動を抑える抗ウイルス剤の投与ですが、ウイルスを完全に排除することはできないため治癒には至らず、基本的に患者は生涯にわたって薬剤を服用し続ける必要があります。

これに対し今回共同開発する遺伝子治療薬は慢性 B 型肝炎の治癒を目的としたものです。Vical 社が持つ遺伝子導入技術を使い特定の DNA 断片を肝臓の細胞内に取り入れ、B 型肝炎ウイルスを肝臓から排除することを目指します。現在、慢性 B 型肝炎を治癒する医薬品は存在しないため、大きな潜在市場が存在します。当社は事業性の高いこの分野で早期段階から開発を手がけることで、将来の収益拡大につなげる目的です。

当社は平成 28 年 8 月に Vical 社に追加出資し筆頭株主となった後、同年 12 月には戦略的な事業提携契約を結びました。今回の共同開発は戦略的提携に基づいた最初の具体案件となります。

今回の契約締結による平成 29 年 12 月期連結業績への影響は軽微です。

以上